

佐藤優先生講話：「大学での勉強の仕方」

日時：令和 7 年 2 月 13 日（木）14:30～15:30（16:00 まで延長）

場所：学生会館 6 階 スカイホール A

今回の佐藤優先生のご講話は、これから大学入学を迎える高校生に大いに刺激を与えてくださる示唆に富んだお話でした。高校生の感想から、佐藤先生ならではの多岐に渡る体験談やものの見方・考え方に感銘を受けたようです。大学での深い学びを追求する貴重な経験に繋がるものと信じています。木村堅一副学長がまとめてくださった講話の概要紹介、及び高校生の感想をご紹介します。高校生にも読んでいただき、高みに向う新たな目標設定を期待したいと思います。

1. 進学と学びの継続性

大学進学は長い学びの過程の一部であり、一生を通じた教養の積み重ねが重要。
大学は単に卒業するための場ではなく、社会で役立つ教養を身につける機会。

2. 琉球大学と名桜大学の関連性

琉球大学は戦後アメリカによって創設され、日本本土の大学とは異なる独自の優れた教育方針を持っていた（東大相当）。
その影響を受けた名桜大学は地域社会（特に北部 12 市町村）に支えられており、卒業生が沖縄や日本全体、世界に貢献することが期待される。

3. 受験勉強と大学での学びの違い

受験勉強は短期的な知識習得に偏りがちだが、大学では長期的に役立つ論理的思考や幅広い教養を身につけるべき。
日本の難関大学の学生でも、基本的な歴史年号や標準偏差の計算などに弱い例が多い。
なぜそうなのか問う学習を。

4. 学問の本質と論理的思考

学問は、単なる暗記ではなく、論理的な思考能力を高めるもの。
哲学や数学、歴史の学習を通じて、思考の枠組みを理解することが大切。
「クロノス（時間の流れ）」と「カイロス（歴史的転機）」の概念を知ることによって、歴史をより深く理解できる。

5. 外国語学習の重要性

4 技能のうち「読解力」こそが外国語学習の基盤であり、英語力を伸ばすためには多読と文法の理解が必要。
AI の進化により英検準 2 級程度の英語力は、AI で代替可能な時代となった。
英語力はキャリアに影響を与えるため、大学在学中に英検準 1 級の取得を推奨。

6. AIと教育の課題

生成AIの利用は、思考力を低下させる危険がある。AIに頼りすぎると学費と釣り合う学力は身につかない。

学生がレポートでAIを利用することが増えているが、単に文章を作るのではなく、出典を明示し、自らの考えを加えることが重要。

AIやコピペ対策のためには、レポート提出後に対面での400字要約試験が効果的。

7. 就職とキャリア形成

就職活動は、東京(=グローバル)・中核都市(那覇も含む)・地方のどこで働くかを考えることが大切。

総合職、高度専門職、ワークライフバランス重視の働き方のどれを目指すのか、自身の適性に合わせて選ぶべき。

高度専門職の看護師のキャリアについても、英語力を身につければ、海外での就職の可能性はある(海外では年収1500万円)。

8. 社会に貢献する姿勢

大学に進学できなかった人や、経済的な理由で進学を断念した人々のために、学んだ知識を社会に還元することが求められる。

特定の専門性を持つだけでなく、社会の課題を広く見渡せる総合的な知識が重要。

9. 数学・論理的思考の必要性

数学の基礎(標準偏差、SPI試験対策、公務員試験の数学など)は重要であり、社会に出て役立つ。データサイエンスの知識が今後ますます必要になるため、統計や確率に対する理解を深めるべき

10. 人間の心理と社会

人間の無意識に働きかける心理操作(例:錬金術やスタッフ細胞事件)は、科学的な思考を持たないと容易に騙される。

社会における合理的な考え方や、科学的な考え方を区別し、批判的思考を身につけるべき。

11. 大学生活の活用

この講話が終わった後、仲間と議論しながら学びを深めることが、知識を定着させる。

授業の内容を実生活や社会の課題に結びつけて考えることで、より実践的な学びになる。

2025年2月13日 木村堅一副学長の概要紹介

★高校生からの質問

Q 開業するジャングリアがもたらす影響は?

A 交通渋滞など悪い影響も想定される。学生自らその課題と解決策を考え公表しては。

Q 海外留学を予定しており、ホームシックが心配?

A 恋人を作るという手もあるが、ホームシックになるのは当然。帰国予定を立てておき、絶対に無理はしないこと。



写真 佐藤先生の講話を真剣に聴き入る生徒の様子

◆ 「佐藤優先生の特別講話」の感想より、「特別講話」からどのような学びがあったか、生徒の感想をご紹介します。

1. 話の内容、率直な感想を一言で表現すると

- 興味のある話ばかりでした。ためになるお話でした。
- 普段聴くことができないような話を聞くことが出来たので良かった
- 佐藤先生のお話を聞いて、とても胸に染みるような話が聞けてとても良かったです。
- 自分では思いつかないような考え方とか色んな目線の話とかあって新鮮だった。
- 先生がとてもカリスマ性があって、引き込まれるような話しを聞くことができとても良い機会になった。
- 初めて惹きつけられる講話だなと感じました。
- 佐藤さんが名桜は得をする大学など、ここでしか学べないことがあるとっていて名桜に来てよかったなと思った。
- 留学やジャングリアなど具体的な話も聞くことができ、もっと聞いてみたいと思った。
- すごくわかりやすく、さまざまなことが聞けて良かったです。
- すごくいい話を聞けたなと思った。でも結局どうい勉強をしたらいいのかわからなかった。勝手に解釈してがんばる。
- お話全部タメになったと思うくらい凄いなと思った。実際おもしろかったです
- 話しのなかで、具体的な数字やストーリーを聞かせてもらってとても良い講話だと思った。
- 大学での勉強の仕方、じゃんけんや恋愛論理についても聞くことができ面白かった。
- 大学での学びやこれからの人生の参考にもなっていくようなことを直接聞いたのが貴重な経験になったと思った。
- 錬金術師の話やホームシックの話など今後の為になる話が沢山聞いて参加できて良かったです。
- 様々な範囲での質問に丁寧に答えていてすごいと思った。
- 色んな体験談であったり大学生活のこと、将来のことなど幅広く教えてくださって勉強になりました。
- 大学生活が不安だったけど、色々な話を聞くうちに不安が少しなくなった。
- 多方面のお話を聞けてすごく有意義な時間だった。
- 人生で役に立つような話がいっぱい聞けたのでとても良い体験になったと思いました。
- 面白い話や人生のためになる話が聞けて、大学生活へのモチベーションも上がった。とても良い講話だった。
- 面白い話をたくさん聞くことができ良かった。特に最後のメンタルの話聞いた時に、色々気付かされることなどや新しく知った事が多かったのでとても勉強になりました。
- 自分の考えや視野を広めることができた。もっと色々な話を聞いてみたい。
- 専門用語がいっぱいあって話の全部を理解することはできなかったけど、事例などはさんで話してくれて、聞きやすかったです。
- 色々な知識を知っていて、とても面白かったです。幅広いことについて知れた。
- 名桜大学は他の大学と違って独自のやり方があるからいい大学と聞いて名桜大学に入れて良かったなと思った。
- 佐藤教授の講話を聞いてみて、いろんな知識や経験がある人で、もっと話を聞いてみたいと思った。

2. どのような学びができたか

- 色々な話題についての話をたくさん聞くことができ面白く知識を増やすことができた。
- 新たな物の捉え方や考え方が身についた気がする。
- 物事をもっと本質的に考えようと思った。
- 物事に考えをもつことや人に頼ることが大切だと感じた。
- 自分もこういうマインドで生きていきたいと思った。
- 大学での勉強の仕方がいろいろなことをかけてとても貴重な経験をできた。
- 大学での勉強の仕方からいろいろな分野の話が聞けて、視野が広がったと思う。
- 人生においての大切なこととかがわかった。
- 今後の大学生活や卒業後のためになる話を幅広い分野で聞けてとても勉強になった。

- 佐藤優さんの話で、大学でどんな学び方をしようか考えることが出来た。
- 大学で勉強をしていく上で、せっかくだから頑張ってみようという考えが持てて、勉強の大切さを感じることができた。
- 自分が役に立たないと思ったら、その分野は力にならないということがわかった。
- 勉強の必要さを感じて、この先の将来の自分のためにより勉強しようと思えました。
- 色々な分野の話があったけど、どれもわかりやすかった。勉強をして将来の視野を広げていきたい。
- 大学生活に不安があったけど、勉強の仕方や将来の考え方など、ためになる話が多くて今後の大学生活で役に立っていくと思う。
- 佐藤さんの話を聞いて、これまで色々辛いことを経験していた人の言葉は深く響くなと感じました。大学に入っただけの見通しを更に深く考えられました。
- 英語はどのくらい勉強したら自分が有利に立ち回ることができるのかや言語は読むことで天上が決まるなど今まで知らなかったことを知ることで勉強の仕方がすこしわかるようになりました。
- 佐藤優さんの講話で大学に対する考えを見直すきっかけにもなったし、自分の大学生活の基盤となるような講話だった。
- 世の中は複雑だとわかった。
- 話を聞いて考え方などが少し変わった気がした。完璧に覚えるのではなく出そうだなと言う考えで勉強してみようと思った。
- 哲学的な考え方や、物事を様々な視点からみた意見の話聞くのがとても好きなので楽しかった。もっと世の中の出来事に興味を持ち、自分の考えを共有したりできる主体性を身につけたい。
- 自分がためになると思うことで勉強も頭に入ると聞いたので嫌いではなく、楽しいと思えるような環境で勉強していきたいです。

3. 大学生活にどのように活かしていくか

- 今日の講話を頭の片隅に入れ、大学生活を送りたいです。
- 私も大学でたくさんの知識を得て、得する人生を送りたいと感じた。
- 自分も心強い佐藤先生にアドバイスをもらいながら頑張っていきたいと思いました。
- いろんな話を聞いてどれもこれからの過ごし方に活かしていきたいと思った。
- 困ったら佐藤まさるさんに相談しようと思った。
- 役に立たないと思いながら学ぶと本当にその通りになる。
せっかく大学に入ったから、自分の成長につながる選択をする。
- 色々な話が聞けて、とても参考になりました。今回のお話を大学での学びに活かしていき、地元である名護市に貢献できるような人材を目指して頑張っていきたいです。
- 難しい講話内容もあったが、話に引き込まれるような内容が詰め込まれていて、ためになる授業だった。入学後も先生の授業を受講したい。
- 今後の学生生活に役立つような話を聞いてとても良い経験になった。
とてもいい話が聞けたなと感じた。今習っていることは将来 60~70%役立つということを聞いたので今習っていることはとても重要であるなと思った。
- とても面白い講話でした。話を聞いているうちに、自分はどうしたい、こうしてみよう、など、やりたいことなども自問自答ができました。とても大学での勉強に期待が持てて、これからの大学生活が少し楽しみになりました。

